

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-537365(P2004-537365A)  
【公表日】平成16年12月16日(2004.12.16)  
【年通号数】公開・登録公報2004-049  
【出願番号】特願2003-518384(P2003-518384)  
【国際特許分類】

**A 6 1 B 17/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 17/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月8日(2005.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

手術部位において、皮下作業スペースを開創および維持するための血管開創器アセンブリであって：

外部フレーム；

該手術部位の表面と接触するような形状および寸法である開創器パッドを含む開創器パッドアセンブリであって、該外部フレームに調整可能に連結され得る、開創器パッドアセンブリ；

該外部フレームと該開創器パッドアセンブリとの間で作動可能に連結された調整機構であって、該外部フレームに対する該開創器パッドアセンブリの位置を調整するような形状であり、かつ適合されている、調整機構；

該開創器パッドの下表面に提供される少なくとも1つのポートであって、該手術部位の表面に向かって配向され、該手術部位の表面と流体連絡しており、かつ該手術部位の表面を該開創器パッドに接着するための医療接着剤の供給源と流体連絡している、少なくとも1つのポート；および

該少なくとも1つのポートに圧力を付与するために該少なくとも1つのポートに作動可能に接続され、該少なくとも1つのポートに付与される圧力が、正の圧力または負の圧力のいずれかである、圧力供給源、

を備える、アセンブリ。

【請求項2】

手術部位において、皮下作業スペースを開創および維持するためのキットであって：

該手術部位に近接する皮下作業スペースを創製するための、創製手段；

開創器アセンブリであって、

外部フレーム、および該外部フレームに作動可能に連結された開創器パッドであって、その底部表面上に形成された少なくとも1つのポートを含む開創器パッドを含み、

該開創器アセンブリは、

該少なくとも1つのポートを経由して該開創器パッドの底部表面に沿って開創力を創製し、そして

該開創器パッドの底部表面と該皮下作業スペースを覆う皮膚の表面との間の結合を創製するために、該開創器パッドの底部表面を、該皮下作業スペースを覆う皮膚の表面に接

触させるためのものである、開創器アセンブリ、  
を備える、キット。